

32

むかしの話をきいてみよう

1 活動のねらい

岩手県や近隣地域の歴史、昔話、民話、童話などを聞いたり、それにまつわる遊びやもの作りを通して、ふるさとについての興味を喚起し、地域をより知ろうとする意欲を育てます。

2 活動の概要

敷地内にある南部曲り家等で、歴史や昔話、民話、童話などを話し手からゆっくりと聞くことができます。また、お話にまつわる遊びやもの作りを行う活動もあります。（冬期間は、施設内の研修室で行います）

3 人数・時間・場所

- (1) 人数 10名～50名
- (2) 対象 どなたでも
- (3) 期間 通年
- (4) 時間 1時間程度
- (5) 場所 南部曲り家・研修室他



4 内容

内容が若干異なります。①～③をお選びください。

内 容	
講師①	方言を交えた近隣地域の昔話や山にまつわる伝説の読み語り 紙芝居や手遊び、あやとり、折り紙を行うこともあります
講師②	宮沢賢治の童話（自作紙芝居「雪渡り」「なめとこ山の熊」他）、布絵の紙芝居 布を使ったものづくりを行うこともあります
講師③	民俗のお話（季節にあわせた生活の様子、宮沢賢治の作品とのかかわり） 古文書を見たり、お話を聞いた後に絵をかいたりすることもあります

5 指導について

- (1) 指導者は交流の家で手配します。指導料は、1回1時間 3,300円です。
- (2) 「指導依頼申込書」に依頼日時、依頼プログラム名、内容（番号）、人数、対象学年等を記入し、利用申込書と一緒に提出してください。
- (3) 指導可能時間は、原則、午前9時から午後5時までですが、夜の活動をご希望の際には、ご相談ください。
- (4) 支払いは、活動終了後に現金、コンビニ支払い又は銀行振り込みをしてください。

6 活動の流れ

活動の流れ	内 容
事 前 相 談	・活動内容や実施場所について、交流の家職員と打合せをする。
活 動	・体験、ふりかえり
終 了	・終了後、後片付け

7 実施上の留意点

- ・講師①は、雨天時の代替プログラムとしは実施できません。講師②③は対応できます。